



南宇和高校新聞

発行所
南宇和高校新聞部
南宇和郡愛南町

印刷所 有限会社 宿毛印刷
宿毛市幸町8-10 ☎0880-63-2232

＝校訓＝
創造 闊達 真知

高い知性を求め、
広い心を育てる。
体力・気力を鍛え、
強い心を育てる。
創造力を養い、
探求する心を育てる。

新任の先生紹介

今年度、本校にいられた新任の先生にアンケートを行いました。

【アンケート内容】

- ①担当教科
- ②生年月日
- ③担当教科以外で好きな教科・得意な教科
- ④座右の銘
- ⑤趣味
- ⑥好きな芸能人
- ⑦自分を一言で表すと
- ⑧南高生へメッセージ



島瀬 省吾 校長先生

- ①地歴・公民
- ②昭和42年3月11日
- ③理科
- ④笑う門には福来たる
- ⑤読書、散歩、旅行
- ⑥鷺津政彦、竜崎伸也(小説の主人公)
- ⑦隙間を埋める人
- ⑧笑顔がよいし、挨拶もよくできるし、南高生は素晴らしいと思います。そして、南高は他の学校では経験できないことが数多くできる有難い学校です。みなさん、南高で自分の可能性をさらに伸ばしてください。一緒に頑張りましょう。



花岡 達朗 教頭先生

- ①理科(地学)
- ②東京オリンピック開会式の日に退院したそうです。
- ③英語や古典の訳
- ④人事を尽くして天命を待つ
- ⑤スポーツ、ドライブ、写真撮影
- ⑥ブルース・スプリングステーン
- ⑦気が長い
- ⑧これから先のことを考えると長いですが、終わった時間を振り返るとあっという間です。一度しかない高校生活、やり切ってください。

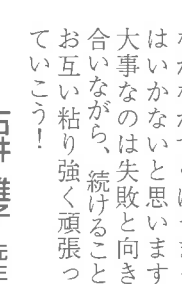


西川 いすみ 先生

- ①国語
- ②6月11日
- ③美術・書道
- ④落ちついて考える
- ⑤イベント巡り
- ⑥東出昌大
- ⑦袁修よりは李徴
- ⑧元気に楽しく学校生活を送りましょう。



武内 大和 先生



石井 稚子 先生

- ①数学
- ②7月13日
- ③理科
- ④継続は力なり
- ⑤読書
- ⑥アーティストはB, zが好きです。
- ⑦マイペース
- ⑧一生懸命にする、ということが何よりもかっこいいと思います。日々一生懸命に頑張ってください!



渡部 甫 先生

- ①理科
- ②昭和61年10月14日
- ③数学・体育
- ④努力は必ず報われる
- ⑤運動、子育て
- ⑥阿部サダヲ
- ⑦前向き
- ⑧充実した学校生活を過ごさし、一つ一つ乗り越えよう。まずは笑顔と元気な挨拶。



高橋 はずき 先生

- ①美術
- ②8月26日
- ③英語、もう一度チャンスをあるなら芸術は音楽を選びたい。
- ④一日一絵
- ⑤歌うこと。(人前では恥ずかしいですが)
- ⑥サカナクション
- ⑦目標は虚心担懐
- ⑧いつも爽やかな挨拶がありがとう。そして、生徒のみなさんの笑顔に癒されます。おもしろいこと、楽しいこと、たくさん共有していきたいでしょう!よろしくお願ひします。



田中 舞 先生

- ①音楽
- ②1月17日
- ③英語
- ④The noblest art is that of making others happy.
- ⑤お菓子作り
- ⑥玉木 宏 ⑦頑固者
- ⑧挨拶が気持ちよくできているな、というのが第一印象です。みんなが笑顔をくれると幸せになる日々を送っています。いつでも声を掛けてください。



兵頭 宏美 先生

- ①農業
- ②8月19日
- ③体育
- ④照千一隅
- ⑤なし
- ⑥西島秀俊
- ⑦姉さん



田上 和昭 先生

- ⑧農業科で加工を担当しています。普通科の授業がないので残念ですが、よろしく願ひします。
- ①初任研(元水産)
- ②昭和32年4月3日
- ③体育
- ④一得一失
- ⑤読書、スポーツ観戦
- ⑥タモリさん
- ⑦巧拙拙識
- ⑧生徒は明朗快活でとても気持ちよい学校です。笑顔を忘れず、自分の夢の実現に向けて、頑張ってください。Keep on goingです。



原井川 恵人 先生

- ①農業
- ②平成元年12月21日
- ③得意ではありませんが全部好きです。
- ④人事を尽くして天命を待つ!
- ⑤釣り、料理、歩かない
- ⑥食べ歩き
- ⑦下積みがしっかりとっている人
- ⑧のんびり
- ⑨気軽に話しましょう!楽しい学校生活を送ってください!



西村 浩則 先生

- ①事務
- ②昭和49年1月27日
- ③特には無いです。
- ④常に考える。
- ⑤温泉巡り
- ⑥イチロー
- ⑦犬
- ⑧自分の進路のために、

読本綿

本を読むことのメリットについて考えたことはあるだろうか。「本が読める」という能力は、私たち人間にとってとても素晴らしい能力であると思ふ。日本のほとんどの人が字を読むことができ、印刷された本が手に入る。これは、実はとても恵まれている環境なのだ。知識が豊富になり、想像力が身に付き、思考能力も高まる。本を読むことで得られるメリットは、多大なものと言えるだろう。

今、大学生の読書離れが浮き彫りになっている。全国大学生生活協同組合は2月26日、全国の大学生の生活実態調査の結果を発表した。大学生の過半数が「一日の読書時間0分」と回答しており、大学生の読書離れが加速していることがわかる。「スマートフォンの普及が読書離れの原因」との見解をよく聞くが、全体としてのスマートフォンの利用と読書の間に明確な関係は見られない。多くの大学関係者が読書離れの原因として指摘するのは、大学生の忙しさに、読書をする時間が減っているのだ。だから「本をよく読む人」と「本を読まない人」の二極化は進む一方である。人間は「本が読める」という能力を持っているのだから、やはり本はたくさん読んでほしいと改めて感じる。本を読むことで、たくさんの知識を得られ、人間として様々な面で成長できる。本を読むことは、たくさんのメリットが溢れているのだ。「忙しいから本を読まない」のではなく、「本を読む時間を積極的につくり出す」。それが大切なことなのではないだろうか。

.....
しっかりと勉学に励んでください。

